

「オンライン学童事業」実施のご報告

はじめに

いつもお世話になっております。「オンライン学童事業」の事業実施につきまして、ご報告申し上げます。

新型コロナ感染所の蔓延は、わたくしどもアフタースクールにおきましても、休校もしくは学級閉鎖影響、あるいは児童本人の感染をいう状況をもたらし、本事業計画につきましても、当初の計画からの遅延および変更を余儀なくされた点がございます。そのため、トライアルを重ねて検討し正式運用に移行する過程がほとんど取れず、今なお、パソコンの使いこなしを中心に、サポートに不十分な面が残っていることを認めざるを得ません。

しかしながら、今後、「第七波」も予想される中、会員自動はもちろん、オンライン保育に関わる支援員も、まさかの事態に対応しうる仕組みが確立できたと考えております。また、卒業生（高校生および中学生）も参加が決まり、彼ら自身をサポートする体制、また、彼らが小学生会員をサポートできる体制も確立されつつあることもご報告させていただきたい点です。

以下、より具体的に、本事業の計画に沿って、実施状況をご報告させていただきます。

1. 準備

①ベータテスター募集（添付資料1も参照）

まず、習支援事業である「ロジカル・ラボラトリーズ」の受講生を対象として、「オンライン学童」に参加を希望する高学年の児童を募りました（彼らをベータテスターとします）。ロジカル・ラボラトリーズ受講者に限定したのは、授業でパソコンを使っており、高学年でもあることから使いこなしに習熟していること、責任者である藤田と親御さんとの信頼関係が構築できていると思われることを理由としております。ベータテスターは下記の10名となりました。

氏名	学年（3月現在）	氏名	学年（3月現在）
野田貴裕	中学3年生	神和希	5年生
鈴木創太郎	6年生	菱田悠真	5年生
青木駿周	6年生	鈴木海港	5年生
水野創太	6年生	中元千尋	5年生
菅野真奈美	6年生	永島聡士郎	4年生

次に、ベータテスターのご自宅でのパソコンとインターネットの利用状況を聞き取り調査し、Wi-Fi設定の可否を確認し、親御さんからの了解を得て、一人一人に固有のアカウント・メールアドレスを発行し、前記ロジカル・ラボラトリーズにて「オンライン学童」を想定した授業を実施しました。内容には、Wi-Fiの設定の仕方、メールの確認の仕方、会議ソフトZoomの立ち上げ方、その他学習アプリの使い方が含まれています。1月から3月を中心に実施しました。

②物品購入（添付資料2参照）

ベータテストの募集と研修と同時に、事業に必要なとされる物品購入を進めました。物品は、WAM様よりご支援いただいた補助金で、下記の通り購入させていただきました。

物品	用途
デスクトップパソコン	動画編集・Webサイト構築・オンライン学童スタッフ用
ノートパソコン	会員用。中核スタッフ用（藤田・出浦）
Webカメラ	会員用
カメラ	動画撮影用・WEBサイト構築もしくは宣伝広告素材用
PC版マイクラフト	オンライン授業用
VRゴーグル	オンライン授業用（プライバシー保護の観点から）

③スタッフ研修（添付資料3参照）

「オンライン学童事業」に携わるスタッフ向けに、下記の通り2種類の研修を実施しました。一つは、一般社団法人実践行動学研究所 (<https://www.colorfuldoors.jp/>) による外部研修で、Zoomを用いたオンライン研修で、行動心理学を基盤としたファシリテーター研修です。もう一つは、内部研修で、実際の業務に必要な知識や技術、プライバシー保護などの注意点について、スタッフの都合に応じてその都度実施いたしました。

研修名	内容・参加者
2/28 外部研修	一般社団法人実践行動学研究所によるファシリテーター育成研修。 参加者：藤田・山田。菊竹。松村・天明・吉川・青木・出浦
内部研修（複数回実施）	「オンライン学童事業」の理念、パソコンおよびソフトウェアの使い方、ネットを介した保育の注意点など。参加者：藤田、山田。菊竹。松村・天明・吉川・青木

④教材作成（添付資料4参照）

スマートフォンで参加可能な教材 monoxer（株式会社モノグサ）のコンテンツを、藤田・出浦で制作しました。内容は下記の通りです。また、PCに移植可能な内容は、WEBサイトから利用できるよう準備を進めています。

教科	内容
国語	漢字ドリル（小1～小6）
算数	計算ドリル（小1～小6）
社会	地理・歴史・公民（小4～小6）
理科	雑学クイズ（小4～小6）
パズル	全学年

⑤システム構築（添付資料5参照）

オンラインメンバー向けポータルサイトとして、WEBサイトを構築し運営を開始しました。メンバーが中山教室でのロジカル・ラボラトリーズ受講生でもあることから、中山教室での授業時にも利用可能としております。また、プライバシー保護の観点から生徒一人一人に固有のアカウントおよびメールアドレスを発行して管理しておりますが、そのため、ロジカル・ラボラトリーズのドメインで構築しております。下記URLからご確認いただけます。

<https://www.logilabo.space>

2. 実施

① 見守り保育（添付資料6参照）

2月よりベータテスター各人にノートパソコンをお渡しし、ご自宅でWi-Fi設定をしていただき、まずはアフターに来書しない日に開通テストを行いました。メンバーと親御さんは、コロナ禍でのタブレットの利用やオンライン授業に慣れている方も多く、見守り保育に移行できました。

見守り保育は、Zoomで節独し、1時間ごとに所在・健康状態・宿題の有無を確認し、簡単なゲーム（例：「ゼリーのパズル」。貸与したノートパソコンにインストール済み）をするという形をとりました。これが恒常的に可能になれば、コロナによる学級閉鎖時でも、講師が在宅を余儀なくされても対応可能となることを付記しておきたいと存じます。ベータテスターは10名（1.準備を参照）。

②学習支援（添付資料7参照）

見守り保育に置いて宿題の有無を確認し、宿題をするようにと促し、質問がある場合は指導しました。ドリル的な問題が多いことや、学校支給のタブレットでの宿題が多いことから、密度の高い指導の必要はありませんでした。また、中山教室で行われた授業と並行してオンライン授業も開始しました。

③その他の活動（添付資料8参照）

2月より、ロジカル・ラボラトリーズのクリエイティブクラス（週1回：月曜日）では、「ユーチューバーになろう！」と銘打って、動画作成の授業を実施しました。その中で、授業の様子を動画とすべく、また個々人が動画を製作すべく、補助金で購入させていただいたカメラとデスクトップパソコンを活用いたしました。

また、VRゴーグルは、13歳以上が推奨年齢となっているため、当面はスタッフおよび卒業生の利用に限定しておりますが、アフタースクールを今春に卒業し継続利用を希望する会員もおり、今後の貸与を検討しております。

3. 今後の課題

①会員員獲得（添付資料9参照）

新型コロナウイルス感染症の拡大の下、在宅ワークをされる親御さんが多いこともあり、アフタースクールを

ご利用される児童も減少傾向にあります。そうした状況下で、「オンライン学童」の利用者数を増やすことは、弊社サービスの維持、および雇用の継続という観点から喫緊の課題と考えております。ロジカル・ラボラトリーズをはじめとする多彩なカルチャーの存在、また「オンライン学童」の展開を広く認知していただくべく、幸い、弊社は朝日新聞版社の支援を得ていることから、新聞折り込みチラシの活用を計画しております。

②内容の充実（添付資料 10 参照）

「オンライン学童」の母体ともいえるロジカル・ラボラトリーズでは、「遊びは学び・学びは遊び」の理念の下、学習も含めてゲーミフィケーションを進めております。ゲームの習熟を高めることが自己肯定感を高めることにつながると考え、現在導入しているマイクラフト以外にも、小学生・中学生に人気のゲームを導入し、ゲーム経験 10 年以上のスタッフがコーチしてまいります。

宿題や自主学習につきましては、オンラインでの対応が有効であることが判明しましたので、前記 monoxer の教材を順次、Web サイトのシステムに移植し、主体的かつ効率的に学べる体制を構築いたしつつあります。

さいごに

以上、WAM 様よりご支援をいただきました「オンライン学童事業」につきまして、ご報告申し上げます。今日、子どもも親御さんと同じく、タブレット・パソコンを用いて、Zoom など会議用ソフトを介して、オンラインで学校の授業を受けている状況です。しかしながら、授業や宿題以外での利用は厳しく制限されており、子どもが一人で家に取り残されている状況が続いております。

しかし、その反面で、オンラインでもひととひとはつながることができることも分かってきたかと思われまます。また FACEBOOK が「Meta」と社名変更したように、VR ゴーグルを用いた社会的な関係の構築の可能性も見えてきたことは、一筋の光が差してきたようにも感じます。このように、困難な状況が子どもを取り巻いているとはいえ、その困難に立ち向かい、もう一度、子どもの主体性や社会性を取り戻す試みとして、この「オンライン学童事業」が社会に貢献できましたら幸いです。

お読みいただきありがとうございました。

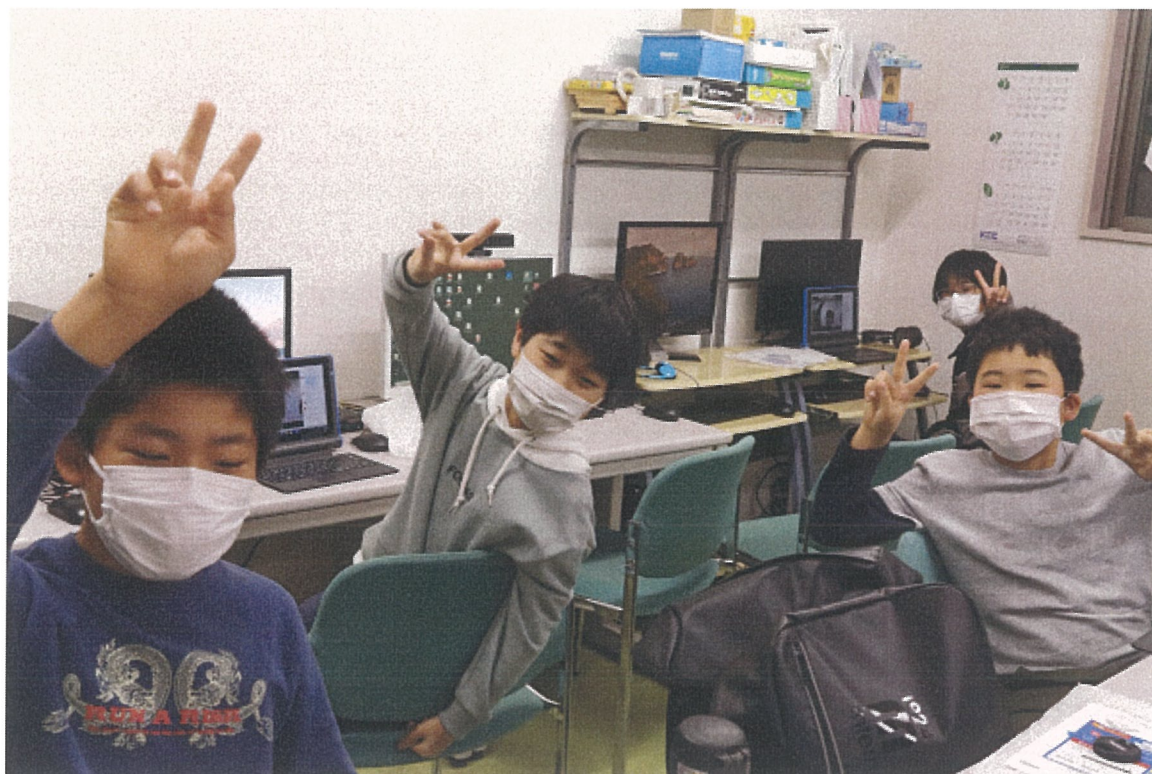
令和 4 年 4 月 28 日

特定非営利活動法人アフタースクール

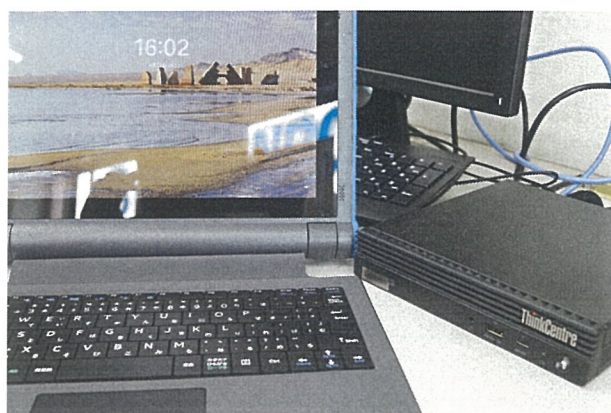
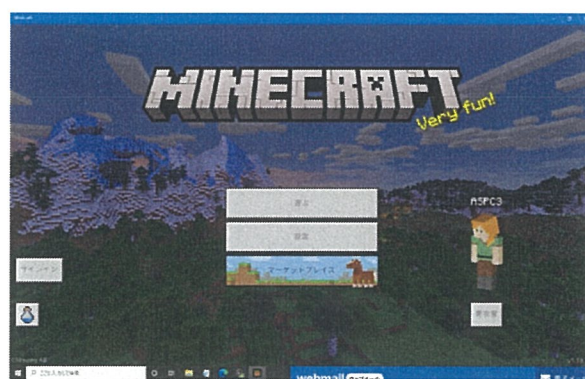
ロジカル・ラボラトリーズ代表・「オンライン学童事業」担当

藤田浩

添付資料1 ベータテスターのメンバー（一部）



添付資料2 購入させていただいた物品



NPO 法人 アフタースクール 研修会:Day1『つながり直すワークショップ』

2022.0228 (社) 実践行動学研究所

*これは、個人の気づきや学びを得るためのシートです。誰かに見られることはありませんので、自由に書いてください。

*すべての項目を無理やり埋める必要はありません。心が動く項目を中心に書いていただいても構いません。

①	<p>今のあなたの心のオープン度は何%ですか？</p> <p>(会の始めからオープン度が変わった人に聞きます)</p> <p>何が、あなたにその変化をもたらしましたか？</p>
②	<p>今日のワークショップは、あなたにとってどんな体験でしたか？ 今日、どんなことを感じましたか？</p>
③	<p>あなたは、何に気づき、何を学びましたか？</p>
④	<p>今日の体験を日常の中で生かすとしたら、いつ・どんな風に生かしたいですか？</p>

添付資料4 教材 (monoxer ポータルサイトとエクセルでの作問)

The screenshot shows the Monoxer portal interface. The main content area displays the class name '小6' (Grade 6) and a progress bar for a quiz. The progress bar is divided into two segments: a yellow segment representing 18% completion and a red segment representing 13% completion. The total progress is 31%. The page also shows a navigation menu with tabs for 'TOP', 'タスク', '小テスト(a)', 'コミュニケーション', '学習履歴', and '記憶状況'. The left sidebar contains various navigation options like 'ロジラボ 管理(オーナー)', '基本の流れ', '共有ライブラリ', and 'モノクサマーケット'.

The screenshot shows an Excel spreadsheet with 14 rows of questions. Each row contains a question number, a question text, and a list of seven possible answers (prefecture, city, and prefecture/city).

Question No.	Question Text	Option 1	Option 2	Option 3	Option 4	Option 5	Option 6
27	図の27の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	大阪府	大阪市	堺市	岸和田市	泉佐野市	
28	図の28の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	兵庫県	神戸市	姫路市	明石市	兵庫県	
29	図の29の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	奈良県	奈良市	天理市	五條市	葛城市	
30	図の30の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	和歌山県	和歌山市	紀の川市	海南市	御坊市	
31	図の31の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	鳥取県	鳥取市	米子市	倉吉市	境港市	
32	図の32の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	島根県	松江市	出雲市	江津市	島根市	
33	図の33の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	岡山県	岡山市	倉敷市	備前市	津山市	
34	図の34の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	広島県	広島市	尾道市	呉市	府中市	
35	図の35の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	山口県	山口市	下関市	宇都市	長門市	
36	図の36の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	徳島県	徳島市	鳴門市	阿南市	阿波市	
37	図の37の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	香川県	高松市	丸亀市	観音寺市	香川市	
38	図の38の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	愛媛県	松山市	今治市	新居浜市	愛媛市	
39	図の39の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	高知県	高知市	安芸市	土佐市	四万十市	
40	図の40の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	福岡県	福岡市	久留米市	北九州市	筑後市	
41	図の41の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	佐賀県	佐賀市	鳥栖市	唐津市	伊万里市	
42	図の42の都道府県庁所在地を次の選択肢から選んでください。	長崎県	長崎市	佐世保市	対馬市	南島原市	

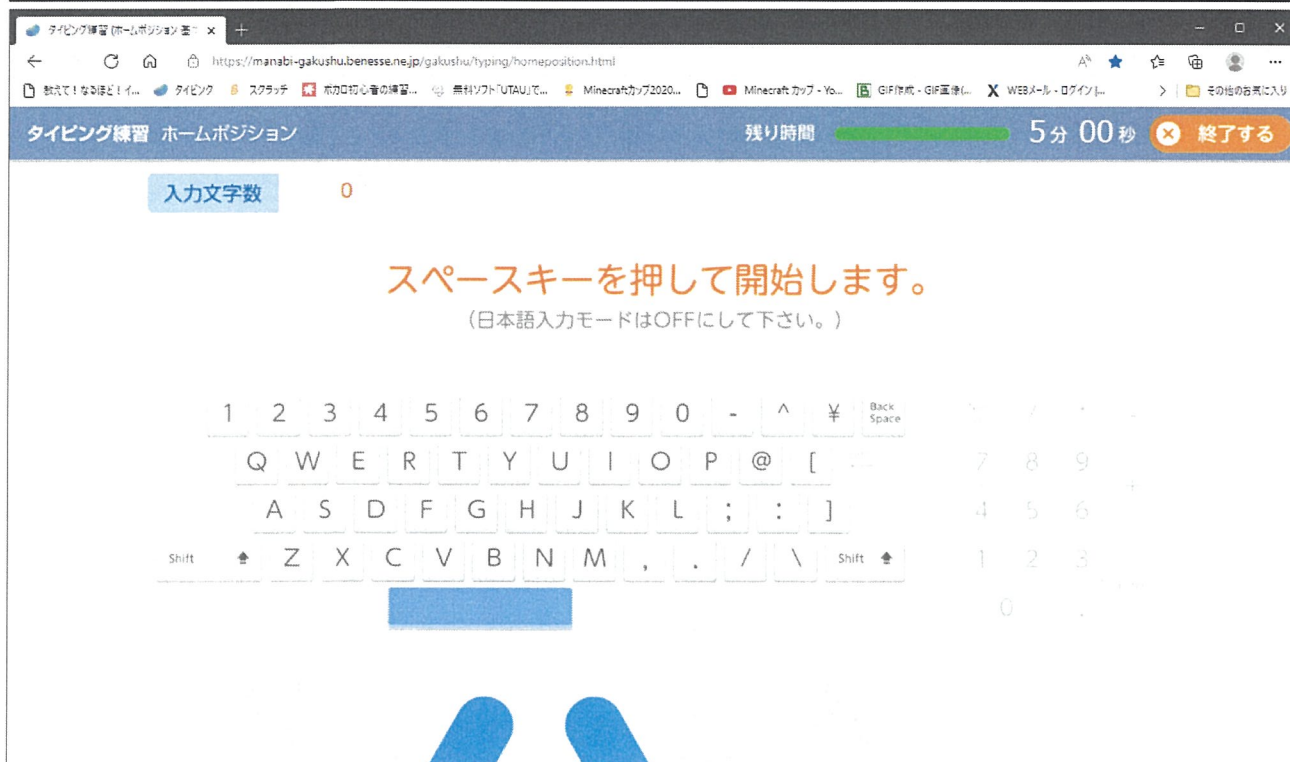
添付資料5 Web サイト（ポータルページ）



添付資料6 オンライン保育開始



添付資料7 オンライン学習支援（マイクラでの緑の松明作り・タイピング練習）





リアル & マイクラ実験教室
色付きたいまつを作る

会員 民間学童保育アフタースクール 募集

お子様の6年間をおまかせください

6年間の安全安心な
保育でお母様を応援
いたします。

豊富な人材であらゆるサービス

急な残業、会議、電車の事故など緊急時に電話1本で即応。緊急時、保育園と連携しての緊急兄弟保育。必要な時だけ利用の準会員制度。収入に関係なく利用料半額、一人親支援制度。その他にも夕食の提供、時間指定のできる送迎……。



豊富な人材でゆとりの保育

放課後児童支援員5名、補助支援員5名、カルチャー講師5名が在籍。15名で定員70名の保育・教育にあたります。

6年間に楽しく成長
していくための居場
所を作ります。

6年間、最新の学び
と人気のカルチャー
を提供します。

豊富な人材で最高の教育

プロの講師による英会話、書道、珠算、バレエ、テコンドーなど豊富なカルチャーを提供。新年度からは現役塾講師が指導する「出前塾」が「ロジカルラボラトリーズ」へとさらに進化、6年間、最高の学びを提供します。中学受験に向けての、また学校の授業を補習する個別指導もスタート。



*詳しくは裏面を

アフタースクールは私たちの未来への投資です。資金、場所の提供などご協力ください!

●アフタースクールご利用について ※準会員：必要な時だけアフタースクールをご利用 (年間登録料 6,000円)

利用料 (宿題・基礎学習指導込み)	毎日クラス (送迎 20 回付)	28,000 円
	毎日クラス (送迎なし)	15,000 円～ 20,000 円
保育時間	基本保育時間：14 時～ 20 時 30 分	夏・冬休み：7 時 45 分～ 21 時
学校終業時～ 20 時 30 分 (最長 22 時)		
緊急保育 (急な残業、会議、電車の事故など)	準会員のみ	準会員：4 時間 2,500 円 (一人) 送迎：片道 500 円
保育園と連携しての緊急兄弟保育	会員：4 時間 1,500 円 (一人)	準会員：4 時間以内 2,500 円 (一人)
歯科・耳鼻科等への通院サポート	会員 2 時間 3,000 円	準会員：2 時間以内 5,000 円 送迎費込

●カルチャーご利用について (世界算数、ロジカル・ラボラトリーズ、個別指導については裏面も参照) ※ () 内は非会員価格

コンテンツ	検定英語	英会話	そろばん	書道	バレエ
	3,500 円 (5,000 円)	3,500 円 (10,000 円)	2,500 円～ (5,000 円)	3,500 円 (3,800 円)	6,000 円 (6,480 円)
	テコンドー	リズム体操	世界算数	ロジカル・ラボラトリーズ	個別指導 (受験・補習)
	3,500 円 (4,500 円)	3,500 円 (5,000 円)	3,000 円 (5,000 円)	各クラス 3,000 円 (5,000 円)	9,000 円 (15,000 円)

2004 年開設・2007 年第二種社会福祉事業開始届提出・2015 年放課後児童健全育成事業開始届提出

民間学童保育 NPO 法人アフタースクール

047-302-8825 www.af-school.jp info@af-school.jp

中山教室 船橋市本中山 4-11-6 朝日新聞 3F

中山第二教室 船橋市本中山 3-7-19 ジュンハビネス 1F・2F

葛飾教室 船橋泰西船ユートピア 201

添付資料 10 高校生スタッフ（学習およびゲームの指導）

